

# 授業ツアーにおける 授業改善への取り組み

～東京都の場合～

---

東京都立神代高等学校 情報科

東京都高等学校情報教育研究会

山本 博之



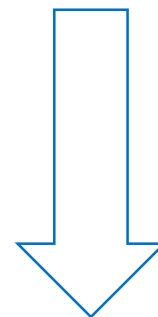
来年の東京大会担当

2003年 教科「情報」スタート



教科「情報」は、  
14年目を迎える

2005年 情報科として採用



入都12年目  
情報3期生

- 講習を受ける
- 書籍を読む
- 大学に通う
- 放課後の教室で練習
- 授業ビデオを撮影して振り返る

## 同僚性が重要



教員間の学び合いや支え合い、協働する関係



1	新宿山吹	昼夜間定時制（単位制）情報科
2	六本木	昼夜間定時制（単位制）総合学科
3	稔ヶ丘	昼夜間定時制（単位制）総合学科
4	世田谷泉	昼夜間定時制（単位制）総合学科
5	大江戸	昼夜間定時制（単位制）総合学科
6	橘	全日制産科
7	大田桜台	全日制ビ
8	つばさ総合	全日制（単
9	王子総合	全日制総合
10	若葉総合	全日制（単
11	世田谷総合	全日制（単位制）総合学科
12	町田総合	全日制総合
13	葛飾総合	全日制総合
14	杉並総合	全日制（単
15	晴海総合	全日制（単
16	蒲田	全日制普通
17	八王子拓真	昼夜間定時制（単位制）普通科
18	美原	全日制（単位制）普通科
19	砂川	昼夜間定時制（単位制）普通科、通信制普通科

**情報科複数配置は東京都で19校  
（都立高校 約200校中）**

※表は筆者が調べた範囲による

**多くの学校で、情報科は  
1校1人配置が基本**

専任教員を置かず、非常勤講師のみで対応している学校も多い

右も左も  
わからない

新採 1 年目

大学時代の「教科教育法」では、  
模擬授業風のことを  
やっただけです…

高校時代の教科「情報」では、  
エクセル、ワード、パワポの  
操作だけの授業でした…



1 年目から一人で頑張れ！

それが**一人教科**だ！

究極の  
OJT教科

彼はこの後どのようにして授業力を身に付けるのか？

第21条 教育公務員は，その職責を遂行するために，絶えず研究と修養に努めなければならない。

2 教育公務員の任命権者は，教育公務員の研修について，それに要する施設，研修を奨励するための方途その他研修に関する計画を樹立し，その実施に努めなければならない。

(教育公務員特例法より)

一人教科にとって



**研修**は重要

## 初任者研修（1年目）

### （校内）

- 年間3回の研究授業
- 120時間の授業に関する研修  
（指導教員からの指導・助言や授業見学）

### （校外）

- 半日×2回の教育センターにおける研修  
（授業以外の内容が8回あるので計10回）
- 2泊3日の宿泊研修（授業に関してメイン）

## 初任者研修（1年目）

### （校内）

- 年間3回の研究授業
- 120時間の授業に関する研修  
（指導教員からの指導・助言や授業見学）

誰（の）？



### （校外）

- 半日×2回の教育センターにおける研修  
（授業以外の内容が8回あるので計10回）
- 2泊3日の宿泊研修（授業に関してメイン）



## 2年次研修（2年目）

### （校内）

- 年間3回の研究授業
- 15時間の授業に関する研修  
（指導教員からの指導・助言や授業見学）

### （校外）

- 半日×1回の教育センターにおける研修  
（授業以外の内容が2回あるので計3回）



## 3年次研修（3年目）

### （校内）

- 年間3回の研究授業
- 10時間の授業に関する研修  
（指導教員からの指導・助言や授業見学）

### （校外）

- 授業に関する研修はなし  
（授業以外の内容は2回ある）

## 10年経験者研修（11年目）

※（職層，経歴によって異なる）

### （校内）

- 年間3回の研究授業
- 28～45時間の授業に関する研修  
（若手教員への指導・助言や授業見学）

### （校外）

- 半日11日～24日  
（授業に関する部分は，全体の約4割を占める）

初任者研修（1年目）



2年次研修（2年目）



3年次研修（3年目）



10年経験者研修（11年目）

キャリアスタートから  
一度も教科「情報」の  
授業を見学しないで  
過ごす可能性もある。

キャリアスタートから  
一度も教科「情報」の  
教員から指導・助言を  
もらわない可能性もある。

今まで何人に（の）（授業見てもらいました？見に行きました？）

(教育委員会以外に) 研修を提供しているのは  
各都道府県の教科研究会 → **〇〇研究会**



宮城県高等学校情報科教育研究会・秋田県高等学校教育研究会情報教育部会・茨城県高等学校教育研究会情報部・群馬県高等学校教育研究会情報部会・埼玉県高等学校情報教育研究会・千葉県高等学校教育研究会情報教育部会・**東京都高等学校情報教育研究会**・神奈川県高等学校教科研究会情報部会・横浜市立高等学校情報教育研究会・富山県高等学校教育研究会情報部会・石川県高等学校教育研究会情報部会・静岡県高等学校教科「情報」教育研究会・愛知県情報教育研究会・三重県高等学校情報教育研究会・京都府私立中高情報科研究会・大阪府高等学校情報教育研究会・大阪私学教育情報化研究会・奈良県情報教育研究会・山口県高等学校教育研究会情報部会・香川県高等学校教育研究会情報部会・福岡県高等学校教科等研究会情報科研究部会・長崎県教科情報教育研究会・熊本県高等学校教育研究会情報部会・大分県高等学校教育研究会教科「情報」部会・宮崎県高等学校等教育研究会情報部会・鹿児島県高等学校情報教育研究会・沖縄県高等学校「情報」教育研究会

皆さんはどの教科研究会に所属していますか？

- 授業見学会（**授業ツアー**）
- 企業・大学やタイアップ研修
- 情報処理学会とのタイアップ研修



**都高情研 過去の研究協議会報告&資料**

<http://www.tokojoken.jp/materials/>



東京都各地の情報科の先生に授業を公開してもらおう大規模な授業見学会。2015年～開始。



とにかく授業を公開をしてもらう取り組み

## 頻度

年間**14**回実施（私立も合わせると**16**回実施）。

回数	実施日	実施校	回数	実施日	実施校
第01回	2015/5/18	都市大付属	第09回	2015/11/9	都市大付属
第02回	2015/5/29	町田高校	第10回	2015/11/13	江北高校
第03回	2015/6/10	白鷗高校	第11回	2015/11/27	神代高校
第04回	2015/6/19	神代高校	第12回	2015/12/1	本所高校
第05回	2015/10/1	立川高校	第13回	2016/1/28	武蔵高校
第06回	2015/10/15	成瀬高校	第14回	2016/2/12	墨田川高校
第07回	2015/10/16	神代高校	第15回	2016/2/18	町田高校
第08回	2015/11/7	石神井高校	第16回	2016/2/29	三鷹中等

 多い月は、3～4回授業公開が実施される。



## 授業者層

様々な年齢層、経験数の先生方が授業を公開。

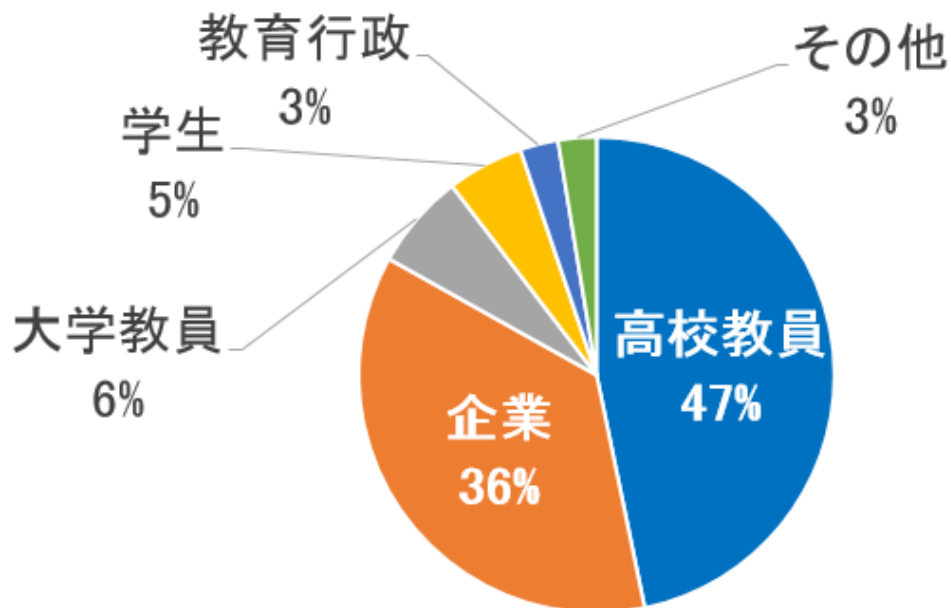
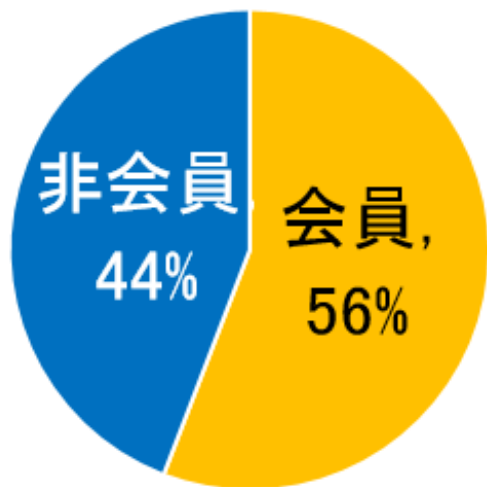
実施校	年齢	経験
立川高校	52	現職講習
白鷗高校	51	現職講習
墨田川高校	50	情報2期生
町田高校	50	現職講習
三鷹中等	42	現職講習
都市大付属	42	情報科12年目

実施校	年齢	経験
江北高校	41	情報5期生
石神井高校	38	情報3期生
神代高校	37	情報3期生
本所高校	34	情報4期生
成瀬高校	28	情報12期生
武蔵高校	26	情報12期生

20代の新人～50代のベテランまで幅広い層が授業を公開

## 参加者層

- 研究会の会員 / 非会員は問わず
- 情報教育に関心のある方なら誰でも申し込み可能
- 途中参加OK、途中退出OK



のべ132名 (実人数で77名) が参加

## 運営

- ① 授業は6時間目を公開
- ② 授業の研究協議は、参加者相互の情報交換中心
- ③ 学習指導案や授業資料は、あってもなくてもOK
- ④ 実施報告はウェブサイトに掲載
- ⑤ 授業資料もウェブサイトに掲載 (会員限定)
- ⑥ 授業公開の周知・案内・申し込みは研究会が担当
- ⑦ 当日の運営は授業者が担当



(見学者として) 授業見学は、ためになりましたか？

選択肢	数
とてもためになった	24
どちらかと言えばためになった	1
どちらかと言えばためにならなかった	0
全くためにならなかった	0

(見学者として) 来年度も、見学したいと思いますか？

選択肢	数
是非とも参加したい	22
どちらかと言えば参加したい	2
どちらかと言えば参加したくない	0
もう参加したくない	0



アンケートの母数は少ないですが…ポジティブな数値が大半

**(授業者として) 授業公開して、ためになりましたか？**

選択肢	数
とてもためになった	9
どちらかと言えばためになった	1
どちらかと言えばためにならなかった	0
全くためにならなかった	0

**(授業者として) 来年度も、授業公開をしたいと思いますか？**

選択肢	数
是非とも授業公開したい	7
どちらかと言えば授業公開したい	3
どちらかと言えば授業公開はしたくない	0
もう授業公開はしたくない	0



アンケートの母数は少ないですが…ポジティブな数値が大半

## 授業者より (参加の感想)

日々、授業はこれで大丈夫なのか、何をすればよいのか不安であるので、情報の先生に授業を見てもらい、コメントをもらえる機会はとても励みになった。



## 見学者より (参加理由)

初任者で授業指導をしてくれる人がいなかったため。  
また、他の先生方の授業展開を学びたかったので。

情報科の教員を志望する社会人学生として、教員の方々が教育の現場で、何をどのようにして生徒を教えているのかを学ぶため。

## 見学者より (参加の感想)

お互いの授業を見学しあうのは、とても刺激があるし、非常に良い機会だと感じています。自分が知っている以外に、どのような授業の進め方や、生徒への働きかけ方、活動のさせ方があるのか知ることができるため、自分の授業を客観的に考える契機となります。

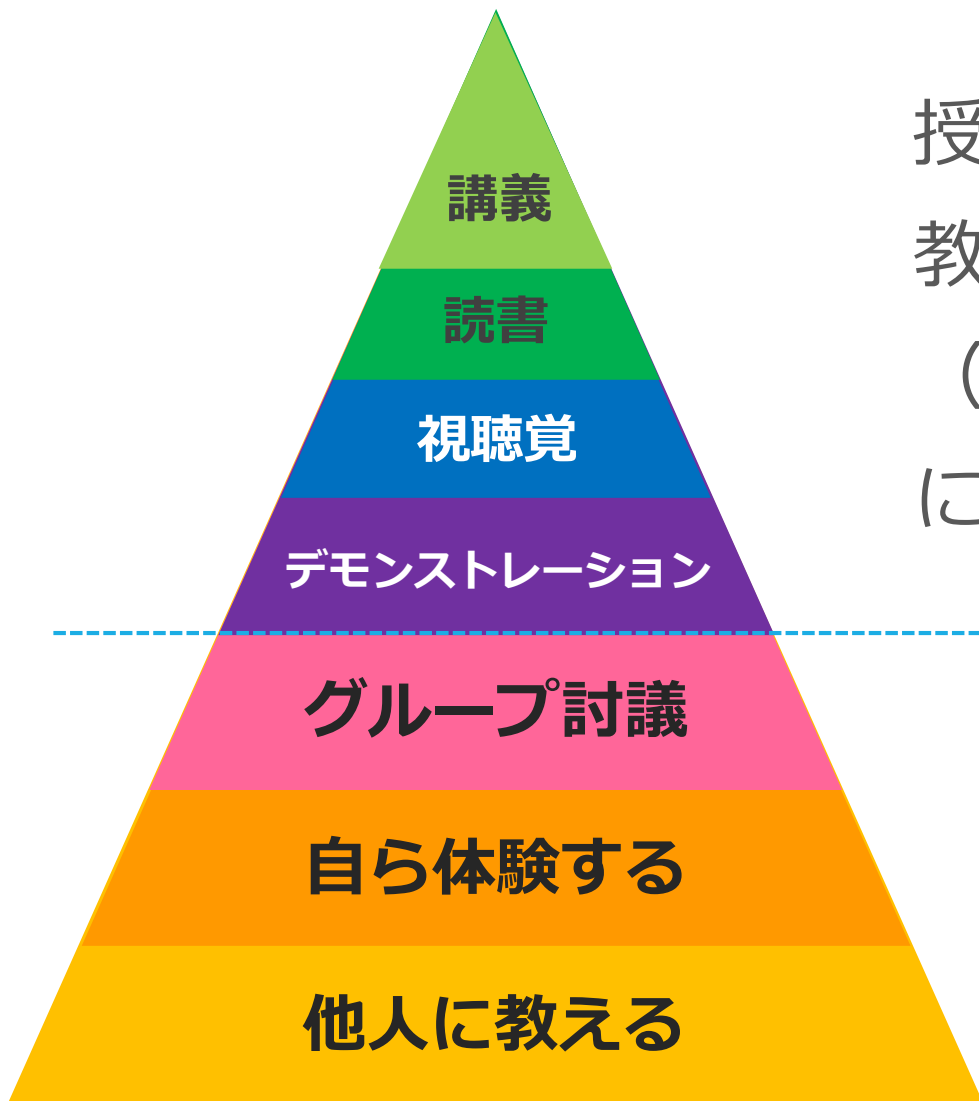


## 見学者より (協議会について)

「ざっくばらん」「カジュアル」が都高情研の研究協議の魅力であると思うので、継続してほしい。

形式張らず、ざっくばらんにお話しできる今のスタイルは、とてもよいと思います。





授業ツアーの取り組みは、  
教員にとっての能動的学習  
(アクティブラーニング)  
になっている。

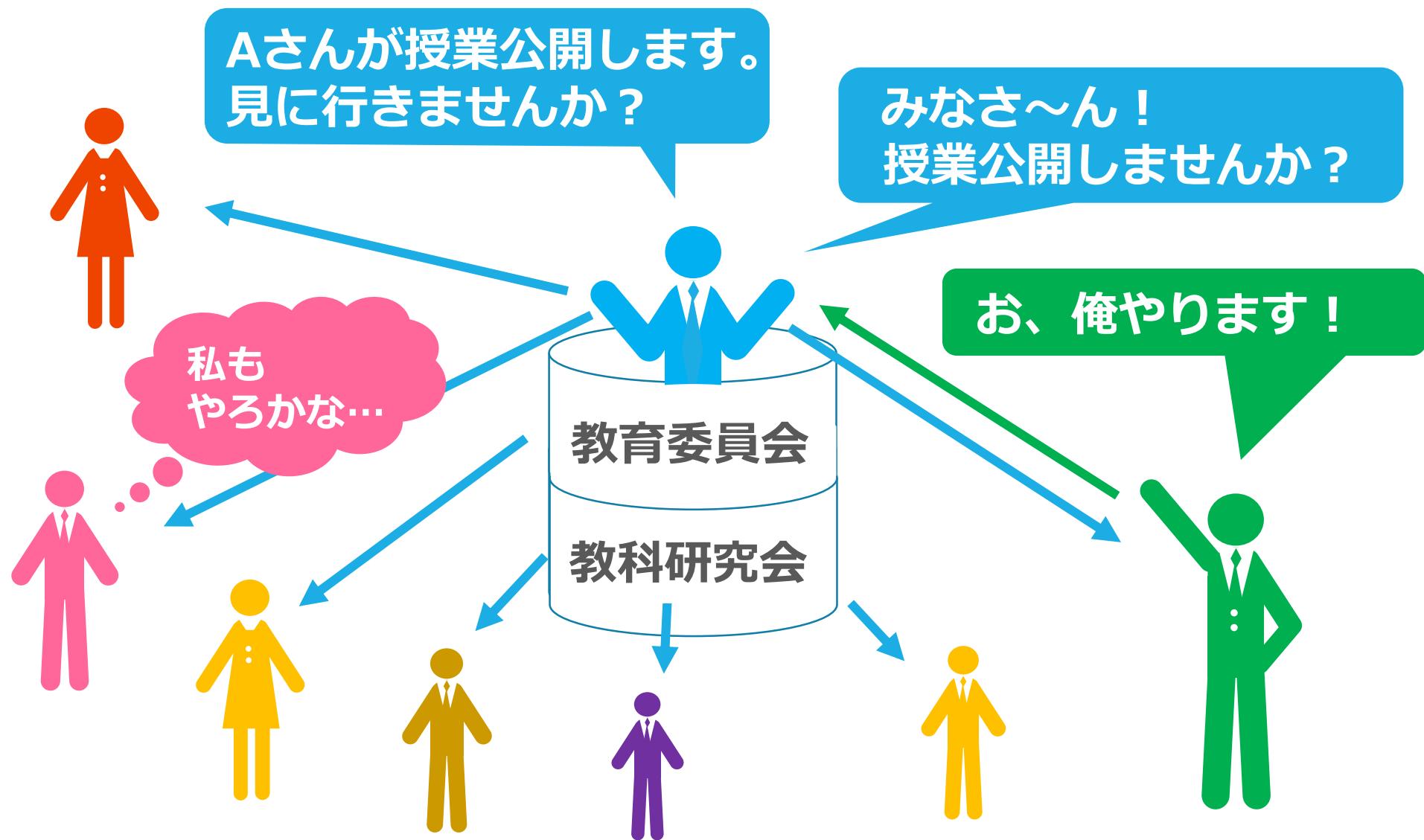
- 研究協議
- 授業見学
- 授業公開

一人で授業公開、授業見学を行うのは難しい



組織ならば、授業公開、授業見学を支援するシステムを準備できるのではないか





研究会や教育委員会が人と人をつなぐ役割を果たせないか？

- 全国の情報科が、年間1回（校外へ）授業を公開
- 全国の情報科が、年間1回（校外の）授業を見学
- 上記実現のための役割を行政や研究会が担う
- 近隣の都道府県にも連絡して参加できる仕組み  
（他県の通知文で出張が簡単にできるなど）



## 情報教育は大きく変わる

- 人と人を繋ぐ
- 実践を広める
- 教材を広める

- 教材研究
- 授業実践

同じくらい考えなければならない